

科目コード	R7023	科目名	発達過程作業療法学演習				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	平尾 文						
授業の概要	子どもの発達と障害の部分を理解し、作業療法士としてどのように関わっていくのかを具体的な実技・実演を交えて学びます。発達領域の作業療法士としての役割について、また他職種との連携についても自主的・主体的に学びます。保育園で実際に子どもと「遊び」を体験します。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
	2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は、項目順や表現が異なります DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）=卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの笑顔を引き出す方法を3つ列挙できる 子どもと関わる時に気を付けることを3つ列挙できる 他職種の立場になって、対象の子どものことを考えることができる 						
履修上の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 課題の提出期限を守ってください 配布資料は大事に保管してください 授業態度が不適切な場合は、厳重注意をすることがあります 						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	オリエンテーション・小児リハと支援制度について【平尾文】				小児リハ支援制度について調べる（60分）	
	2	障害を持つ子どもの教育の場について：地域の学校【平尾文】				障害を持つ子どもが地域の学校に通うイメージをしてみる（60分）	
	3	障害を持つ子どもの教育の場について：特別支援学校【平尾文】				障害を持つ子どもが特別支援学校に通うイメージをしてみる（60分）。	
	4	教育の場での作業療法について（実技を交えて）【平尾文】				教育の場で作業療法が何ができるのかをイメージしてみる（60分）。	
	5	教育の場での作業療法について（グループディスカッション）【平尾文】				グループディスカッションでの他者の意見について考えてみる（60分）。	
	6	作業療法治療について動画を用いての事例検討【平尾文】				事例自身が持っている力について「できる」のイメージで考える（60分）。	
	7	作業療法治療について動画を用いての事例検討（グループディスカッション）【平尾文】				グループディスカッションで得られた気づきをまとめる（60分）。	
	8	作業療法治療について動画を用いての事例検討【平尾文】				事例自身が持っている力について「できる」のイメージで考える（60分）。	
	9	作業療法治療について動画を用いての事例検討（グループディスカッション）【平尾文】				グループディスカッションで得られた気づきをまとめる（60分）。	
	10	作業療法治療について動画を用いての事例検討【平尾文】				事例自身が持っている力について「できる」のイメージで考える（60分）。	
	11	作業療法治療について動画を用いての事例検討（グループディスカッション）【平尾文】				グループディスカッションで得られた気づきをまとめる（60分）。	
	12	作業療法治療について動画を用いての事例検討【平尾文】				事例自身が持っている力について「できる」のイメージで考える（60分）。	
	13	子どもと関わり「遊び」の重要性を体験する【平尾文】				子どもと関わり「遊び」の重要性について調べる（60分）。	
	14	子どもと関わり「遊び」の重要性を体験する【平尾文】				子どもと関わり「遊び」の重要性について考える（60分）。	
	15	まとめ 1回～14回授業のダイジェストを振り返る【平尾文】				1～14回授業の大切な所を確認する（60分）	
成績評価方法	期末試験（60％）・提出物（40％）にて総合評価します。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	標準作業療法学発達過程作業療法学・福田恵美子（医学書院）					978-4-260-01758-9	
参考書							
教員からのメッセージ	授業はアクション・リアクションによるコミュニケーションで成り立ちます。積極的に楽しみながら受講してください。						
教員との連絡方法	パソコンのアドレスまでメールを送ってください。aya.72710@hcu.ac.jp						
実務経験のある教員	小児専門の作業療法士として、15年間の病院での勤務経験を持つ作業療法士。その間に担当した子どもは約600人。こちらの経験を基に障害を持つ子どもの作業療法実践について、楽しみながら学ぶことができる授業です。						